

県内上場企業の2023年3月期決算と2024年3月期予想

【注】連結ベース、※は非連結。単位は百万円、%。かっこ内は前期比増減率、▲はマイナス。■は損失。－は未定。
信和は国際会計基準（I F R S）のため、経常損益は税引前損益。J－M A Xの2024年3月予想の前期比増減率は固定
値での業績予想は困難なため、幅を持たせた。銀行は除く。

2023年3月期						2024年3月期予想					
売上高			経常損益		純損益	売上高			経常損益		純損益
【電気機器・化学】											
イビデン	417,549	(4.1)	76,176	(2.4)	52,187 (26.6)	400,000	(▲4.2)	52,000 (▲31.7)	33,000 (▲36.8)		
未来工業	39,568	(7.2)	4,152	(5.0)	2,742 (8.3)	43,128	(9.0)	5,773 (39.0)	3,897 (42.1)		
ムトー精工	26,169	(29.4)	2,140 (2.8倍)		1,300 (2.5倍)	25,600	(▲2.2)	1,800 (▲15.9)	1,400 (7.7)		
【輸送用機器】											
太平洋工業	191,254	(16.3)	13,209 (▲9.6)		9,301 (▲5.1)	185,000	(▲3.3)	13,000 (▲1.6)	9,000 (▲3.2)		
J-M A X	52,356	(14.7)	2,712 (1.3)		1,298 (▲34.9)	44,000		■320	■730		
						～53,000		～1,900	～1,100		
レシップHD	14,253	(1.3)	■207 (赤字化)		■249 (赤字化)	19,000	(33.3)	950 (黒字化)	450 (黒字化)		
【繊維・紙・木製品】											
※セブン工業	17,655	(10.2)	328 (▲31.4)		231 (▲36.1)	16,500	(▲6.5)	300 (▲8.7)	200 (▲13.5)		
ハビックス	12,084	(10.9)	■25 (赤字化)		52 (黒字化)	13,000	(7.6)	400 (黒字化)	250 (4.8倍)		
【金属・機械】											
K V K	29,742	(6.4)	2,615 (7.2)		1,773 (5.0)	31,000	(4.2)	2,600 (▲0.6)	1,800 (1.5)		
信和	14,757	(▲8.1)	1,434 (▲30.5)		1,007 (▲30.6)	15,100	(2.3)	1,317 (▲8.2)	907 (▲10.0)		
和井田製作所	7,581	(16.9)	1,210 (16.1)		868 (25.1)	7,681	(1.3)	979 (▲19.1)	686 (▲20.9)		
【土石製品】											
T Y K	28,680	(10.7)	3,797 (6.8)		2,115 (22.1)	28,680	(0.0)	3,590 (▲5.5)	2,050 (▲3.1)		
美濃窯業	14,609	(17.7)	1,528 (61.6)		1,072 (57.7)	15,000	(2.7)	1,350 (▲11.7)	950 (▲11.4)		
【小売り・卸売り】											
バローHD	759,977	(3.7)	23,049 (▲4.5)		7,603 (▲15.7)	772,000	(1.6)	23,300 (1.1)	9,300 (22.3)		
※セリア	212,359	(2.1)	15,617 (▲26.8)		10,254 (▲28.3)	222,000	(4.5)	13,000 (▲16.8)	8,500 (▲17.1)		
ジーエフシー	21,297	(27.4)	686 (黒字化)		455 (黒字化)	22,866	(7.3)	557 (▲18.8)	365 (▲19.7)		
【運輸】											
セイノーHD	631,507	(3.9)	32,688 (8.0)		19,013 (10.2)	663,920	(5.1)	35,500 (8.6)	21,400 (12.6)		
エスライン	48,065	(▲0.4)	1,038 (▲27.5)		1,446 (49.7)	52,000	(8.2)	1,600 (54.1)	1,050 (▲27.4)		
【サービス・情報・通信】											
トーカイ	130,184	(5.4)	8,080 (▲9.0)		6,106 (5.2)	135,609	(4.2)	7,804 (▲3.4)	5,121 (▲16.1)		
サンメッセ	17,148	(3.3)	397 (▲34.4)		327 (23.9)	17,025	(▲0.7)	323 (▲18.7)	200 (▲38.8)		
文溪堂	12,750	(▲3.3)	1,126 (▲7.3)		704 (▲9.0)	12,860	(0.8)	904 (▲19.7)	580 (▲17.6)		
中広	8,517	(20.6)	172 (42.6)		84 (▲16.1)	9,400	(10.4)	280 (62.7)	160 (88.3)		
日本ソフトウェア	4,833	(▲15.4)	941 (▲44.3)		672 (▲47.2)	—		—	—		

3月期決算

上場23社まとめ

価格転嫁進む

県内13社、売上高最高

県内上場企業23社（3月期決算、銀行を除く）の2023年3月期決算が19日出そろった。増収は前期比3社減の19社で、売上高が過去最高だったのは13社に上った。新型コロナウイルス禍からの経済回復が進む中で、急激な円安や原材料高を受けて価格転嫁が進んだことが要因。4社が減収（前期比3社増）だった。原材料・エネルギー価格の高止まりでコストが膨らんでおり、24年3月期は15社が増収とするが、14社が経常減益を見込む。

過去最高の売上高となったのは、バローホールディングス（HD）、セイノーHD、イビデン、太平洋工業、美濃窯業、中広。バローHDは好調だった。イビデンはパ

ソコン需要やデータセンター向けの高性能サーバー市場が堅調に推移した。トーカイは、健康生活、調剤、環境の各サービスがいずれも伸びた。

増益面は13社が最終増益または黒字化した。ムトー精工は海外工場の生産が回復し、為替差益により大幅増益。K V Kは価格改定が効いた。未来工業は原材料高騰が響いたが、設備投資

が低調で増益だった。一方で、10社は最終減益、赤字となった。太平洋工業とJ M A X、ハビックスは原材料価格の高騰が利益を圧迫した。バローHDやセリアは光熱水費など販管費の上昇が重荷になった。

24年3月期は、価格転嫁の効果が通期で表れ、損益面の改善が進むとみられるが、先行きの不透明感が強く、減益予想が目立つ。イビデンは半導体需要の減速で減収減益を予想。J M A Xは中国にある主力工場の生産が不透明として、予想に幅を持たせた。信和は中国の不動産・建築市場の冷え込みも織り込んだ。サンメッセや文溪堂は紙代をはじめ資材高騰が響くとみるほか、セリアも原材料高の影響が長引くと予想する。セブン工業は住宅需要の減少やコスト高が続くとみている。